

PRESS RELEASE

上質ないいものを創造する
山形の理想的なものづくりを
このマークで伝えていきます。



令和6年8月19日

県政記者クラブ報道機関 各位

山形県産業労働部産業技術イノベーション課

子どもたちが科学工作で二足歩行型ロボットを組み立てる！ 「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」を開催

次代を担う小学生に「ものづくりの大切さ」や「科学の楽しさ」を伝え、子どもたちの科学技術に対する興味や夢を育むことを目的に、トヨタ技術会（トヨタ自動車に所属する技術者を中心に構成された社内団体）様を講師に迎え、下記のとおり「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」を開催しますので、お知らせいたします。

つきましては、当日の取材について御協力をお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和6年8月24日（土） 午後2時から午後4時
- 2 場 所 山形県高度技術研究開発センター 研修室（山形市松栄2-2-1）
- 3 対 象 者 小学校4年生から6年生
- 4 定 員 28組（お子様1名、保護者1名で1組）
※定員に達したため、募集は終了しております。
- 5 参 加 費 無料
- 6 内 容 子どもたちが、「二足歩行型ロボット」を組み立てます。
歩行型のロボットを組み立てて、ロボットが2足で歩くための基本的な構造を学び、人間のヒザを真似て上手く歩くように重心の位置やバランスを調整します。
詳細は別添チラシも御覧ください。
- 7 そ の 他 本催しは、トヨタ自動車株式会社、トヨタ自動車東日本株式会社、及びトヨタ技術会の社会貢献活動の一環として実施するものです。
会場で取材いただける場合は、当日13:30以降に山形県高度技術研究開発センター2F会場受付にお越しくください。

【問い合わせ先】

産業労働部産業技術イノベーション課
次世代産業振興室 室長補佐 板垣
電 話：023-630-2553

【報道監】

産業労働部 次長 奥山